



立命館大学・中須賀教授監修 「超小型模擬人工衛星（缶サット）体験会」実施要項

- 1 目的 缶サットの製作体験を通して人工衛星についての理解を深め、宇宙の魅力を知る。
- 2 主催 和歌山県宇宙教育研究会
- 3 共催 和歌山県、和歌山県教育委員会、串本町、串本町教育委員会
- 4 協力 立命館大学総合科学技術研究機構 中須賀 研究室
- 5 日時 令和8年8月29日（土）9:45～16:45 ※受付は9:30より
- 6 会場 和歌山県立串本古座高等学校（東牟婁郡串本町串本 1522）

7 実施内容

- (1) 参加者：県内の小学校・義務教育学校の5・6年生、中学校・義務教育学校後期課程の生徒（協力：和歌山県立桐蔭中学校科学部）
- (2) 超小型模擬人工衛星（缶サット：CanSat）を製作し、コンテスト形式で発表
 - ・製作した缶サットにパラシュートを取り付け、上部から落下させる。
 - ・缶サットの構を工夫する、落下時間を調整する、着陸時に何らかの作業をする、などの設定された目標（当日発表）を達成するとポイントが入る。合計ポイントを競う。

8月29日（土）日程

9:30～9:45	集合・受付（現地集合）
9:45～10:00	開会式
10:00～14:15	缶サットの製作（途中、昼食時間があります。）
14:15～15:45	落下実験
15:45～16:30	設計と結果の発表
16:30～16:45	表彰式（終了後、現地解散）

8 講師

中須賀真一 氏（立命館大学総合科学技術研究機構 教授、立命館大学学長特別補佐）



2003年世界初の1kg衛星の開発・打ち上げに成功。そこから、15機の超小型衛星(100kg以下)の打ち上げを成功させ、宇宙ベンチャー会社数社の設立に貢献し、アジアをはじめ多くの国の超小型衛星をベースにした宇宙工学教育も実施。2012年～2022年に政府の宇宙政策委員会委員。複数の省の宇宙関連プログラムの委員長も多数務める。

9 申込み

○申込み方法 下記 URL（右下の二次元コード）「超小型模擬人工衛星（缶サット）体験会」
申込みフォームへの入力

<https://logoform.jp/f/c4gLq>



○申込み期日 令和8年7月31日（金）必着

○募集定員 40名程度（応募多数の場合は抽選となります。）



10 その他

- ① 参加にあたっては、保護者の同意を必ず得てください。
- ② 参加は無料ですが、会場までの交通費は自己負担となります。
- ③ 昼食は各自で用意してください。
- ④ 保護者の見学については、自由です。
- ⑤ 駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ⑥ 和歌山県教育委員会義務教育課 HP から上記申込みフォームにアクセスできます。
(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/501100/d00210598.html>)
- ⑦ 過去の缶サット体験会の様子（2023年実施）は、「和歌山県 YouTube 公式チャンネル『和歌山県 PR 動画』（<https://www.youtube.com/watch?v=eLG7uu2S5Vg>）」
（右の二次元コード）から、ご覧いただけます。



11 問い合わせ先

和歌山県教育庁学校教育局義務教育課 「缶サット体験会」担当
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL：073-441-3711 FAX：073-441-8877

